



早宮小だより

令和元年 5月 31日
練馬区立早宮小学校
6月号

☎03(3993)5165

FAX03(5984)0934

ホームページ URL : http://www.hayamiya-e.nerima-ky.ed.jp/mobile_site/mobile_site_top.html

健康で明るい子ども

よく考えて工夫する子ども

思いやりのある子ども

カメラ付き携帯電話用 QR コード

暖かな土地の温かい心

校長 須藤 田鶴子



先日、次のような新聞記事が目にとまりました。

那覇市で○ 高校の寮生活を送る A さん（17 歳）は 4 月 24 日朝、伯父の葬儀で与那国島に帰るため、モノレールで那覇空港に向かっていました。ところが那覇空港駅で、財布をなくしたことに気付いた。仕事で沖縄に滞在していた埼玉県の医師 B さん（68 歳）は空港駅から乗車。乗客が降りた車内の座席で頭を抱える A さんに気付き声を掛けた。財布をなくし、飛行機の時間が迫っていると聞いた B さんは「いくら。」と尋ね、A さんは「6 万円。」と財布に入っていた額を答えた。発車のベルが鳴ったため、6 万円を手渡して先を急がせた。連絡先や名前は確認しなかった。A さんは伯父の葬儀に参列。その後、沖縄の新聞社に連絡して、「お礼がしたい。」という顔写真付きの記事を掲載してもらった。5 月 10 日、いきさつを聞いていた B さんの同僚がネット上でこの記事に気付き、B さんに伝えた。21 日、高校を訪問した B さんを、A さんが出迎えた。なくした財布は他の駅で保管され、A さんの手元に戻ってきた。A さんはお金を返し、「直接お礼が言えてほっとしています。自分も困っている人に声を掛けられるような人になりたい。」と語った。B さんは、6 万円を渡した経緯を同僚に話すと『だまされたんだよ。』と言われたという。「彼が探しているというニュースを見て、涙が出るほどうれしかった。」と振り返り、今回の再会を喜んだ。（5 月 22 日「朝日新聞」朝刊より抜粋）

痛ましい事故が後を絶たない今日この頃、「世の中まだまだ捨てたものではない。」と感じた記事でした。見ず知らずの高校生に声を掛けて高額なお金を手渡す B さんは、医師という職業柄、困っている高校生に手を差し伸べたのでしょうか。いや、これは B さんのお人柄によるとっさの行為だったのでしょうか。一方の A さんも高校生ながら、直接お礼をするために、新聞社を訪ねて記事を掲載してもらうなど、主体的で誠実な行動力です。しかも、なくした財布も無事に A さんの手元に戻りました。この記事を読んで、本校の子供たちにも、A さんのような高校生に、やがては B さんのような広く温かい心の大人になってほしいと思いました。また、暖かい那覇市の温かい土地柄も感じられました。

さて、東京都教育委員会は 6 月・11 月・2 月をいじめ防止強化月間として「ふれあい月間」と定めています。この期間は、校長や担任からの講話や呼びかけ、子供へのアンケート調査、練馬区の「いじめ防止取組月間」の取組などを行い、いじめは絶対に許さないことや子供同士の関わり合いなどを調査します。そして必要に応じて、ご家庭と連携しながら健全育成に努めていきます。

本校では毎月「ふれあい週間」があり、子供間のいじめ防止を最重点課題として指導しています。何気ない子供同士の会話を耳にすると、相手に対する注意の言葉が強く、上下関係の存在を感じる時があります。言われた側はなかなか言い返せず、心の中にわだかまりが残るだろうと懸念される場面では、その場で指導します。善意のつもりで伝えても、相手の心を傷つけてしまっては本来の意図にはなりません。心ない言葉は時として刃物より鋭く心を傷つけます。教員は休み時間や給食・清掃時間も子供たちと過ごしているので、何気ないやりとりを通して子供同士の問題に気付くことがあります。しかし、学校生活全てに大人の目が行き届くわけではありませんので、お子さんの様子で気になることがあったときは、迷わずご相談ください。早期発見が早期解決につながります。豊かな心は特別なときのみで育まれるのではなく、日々の人々とのかかわりの中で育まれるものです。これからも学校とご家庭・地域の皆様と連携して子供たちを育てていきたいと考えています。

< 学校の働き方改革にご理解・ご協力をお願いいたします >

今、日本全体で働き方改革が求められています。学校も、その例外ではありません。先に行った都の調査でも、いわゆる過労死ラインを越える状況にある教員が相当数に上るなど、学校の長時間労働の実態が明らかになっています。こうした状況は、教員の心身の健康維持という面ばかりでなく、教育の質の確保という

面からも見過ごせないものとなっています。教員は毎日元気に子供たちに接し、一人一人に目を配り、もてる力の全てをそこに傾けていく必要があります。このため、教員の負担軽減を図り、授業準備などを十分に行える環境を確保することは、学校教育において、とても大切なことです。こうしたことから、現在、各学校では、それぞれの実態に応じて様々な働き方改革の取組が進められています。皆様のお子様の通われる学校でも、例えば学校閉庁日や一斉定時退庁日の設定といった取組などのほか、学校行事の精選や時間外の留守電話対応、部活動休養日の設定といったことなども行われることがあるかと思います。保護者・地域の皆様には、学校の働き方改革の趣旨をご理解の上、どうかご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和元年 5 月 23 日 東京都教育委員会

上記を受けて「練馬区学校における教員の働き方改革推進プラン」では、練馬区内全ての公立小学校に、電話対応メッセージ機能が付加されることになりました。練馬区教育委員会からの通知により、全小学校で足並みをそろえて実施となります。来月中に通知がある予定ですので、通知があり次第お知らせいたします。

< 付加される電話対応メッセージ機能 >

平日の勤務時間終了以降から勤務開始まで、及び休日には応答メッセージが流れ、電話を受けることができなくなります。休日は終日応答メッセージが流れます。平日の応答メッセージの開始・解除の時刻は、来月、練馬区教育委員会よりの通知でお知らせいたします。

6月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
					1 運動会 666666	2
3 振替休業日 運動会予備日	4 全校朝会 新体力測定開始 安全指導 クラブ活動 555666	5 B おひさま (1~4) 避難訓練 一斉下校訓練 555555	6 児童集会 開校記念日 (授業日) プール清掃 6年 555556	7 教育実習終了 内科 1年 移動教室事前検 診 6年 556666	8 学校公開 (3校時のみ) 情報モラル講習 会(5年) 委員会活動 333344	9
10 6年 軽井沢移動 教室 1日目 読書の旅始 ふれあい環境学 習(4年) 555666	11 6年 軽井沢移動 教室 2日目 第1回食育講座 給食試食会 555666	12 B 6年 軽井沢移動 教室 3日目 555556	13 6年 軽井沢移動 教室 終了 566666	14 心の劇場 6年(午 後) 556666	15	16
17 全校朝会 水泳指導開始 心のふれあい週 間開始 クラブ活動 555666	18 S G 理事会 555666	19 おひさま 午前授業(教育会 のため) 444444	20 縦割り班活動 歯磨き指導 4年 一斉体力測定 566666	21 体力測定予備日 心のふれあい週間終 読書の旅終 午前授業(校区別 のため) 444444	22	23
24 音楽朝会 体力測定予備日 2 555666	25 学校公開 セーフティ教室 12346年 555666	26 午前授業(校内研 究のため)4年 2 組のみ 5時間 444444	27 566666	28 新体力測定終 555666	29	30

友達と仲良くしよう 【6月はふれあい月間】

生活指導 竹下 美由希

運動会の練習を通して、学級・学年のつながりができ始めています。学級編成をした学年は、新しい学級の友達と声を掛け合って外遊びをする姿が多く見られる時期でもあります。しかし、親しい友達の間でも、言葉遣いや気持ちの行き違いでコミュニケーションがうまくとれない場合が出てきます。そんなときこそ成長のチャンスと捉え、学校では「相手の気持ちを考える」ことの大切さを指導していきます。また、学級・学年の友達だけでなく、たてわり班の友達など様々な場面で関わる友達ともさらに仲良くなりたいと願っています。なお、6月のあいさつ運動は3年生です。